

# COMMUNITY PAPER 5叉路 OSARO

2009.9.1 №.135号（創刊1981.7）



## — ASABU 5叉路 —

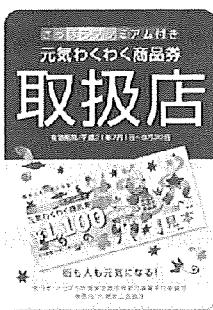
## 麻生の縁日始まり

北海道銀行から新琴似駅に向かう道路を封鎖して行われた「あさぶ盆踊り」の2年目に歩行者天国も実現しました。麻生西町の有志が設けた縁日では「水鉢せんべい」が予想以上に好評でした。昭和53年夏の「大須賀商店」さん前です。5叉路では昔の麻生を探しています。写真や資料の提供をお待ちしています。

元気わくわく商品券一枚1,000円で  
**1.100円分のお買い物**

ご利用は9月30日まで

あさぶ商店街の下記店でご利用戴けます！



- やきとり居酒屋・笑福(北40西5)
- 居酒屋・とり千(麻生6)
- そば膳(麻生5)
- 和食レストランとんでん麻生店(北40西6)
- やきとり居酒屋・鳥藏(麻生5)
- EPICE(麻生3)
- 鶏家とことん麻生店(麻生4)
- ミサワ洋電(麻生5)
- やきにく舎・太好了麻生店(麻生5)
- ダイエー麻生店(北39西4)
- 菓子の樹麻生店(麻生5)
- きもの・帯 かねや織維(麻生2)
- 富士メガネ麻生店(北40西4)
- 有)麻生葬祭(北40西6)
- 有)早川商事(北40西5)
- ニシダ青果店(麻生5)

\*発行者：さっぽろ地域限定商品券発行事業委員会  
(札幌市、札幌商工会議所、札幌市商店街振興組合連合会)  
Webサイト：<http://www.sapporo-cci.or.jp>

## 順調に船出！?

7月7日七夕にオープンした三世代交流広場「Cafe亜麻人」は地域の高齢の方や子育ての親子が気軽に立ち寄れるスポットを目指しています。

札幌市の商店街活性化支援制度の対象として名乗りを挙げた麻生商店街振興組合がNPO法人子育て支援ワーカーズ・プチトマトと連携、空き店舗の解消と共に元気な街づくりに取組む継続事業です。たわいの無いおしゃべりを楽しんだり、独りで悩むストレスを解消したり、人生相談を見知らぬ同士が意見交換したり・・・などなどの井戸端会議が花開く場所になればとの願いは、運営を担当する喜多さんはじめプチトマトスタッフが共通のテーマです。プチトマトのこれまで出張保育や子育て講習会の開催などが主な活動でしたから、営業に携わることになった初体験に戸惑うことも少なくないと思われますが、そんな苦労もこれから糧にして麻生の溜まり場になって欲しいと願うばかりです。

○構想は昨秋からと聞きましたが、スタートした感想は？  
様々な人の力を借りて無事開店できたことに感謝しています。Cafe亜麻人が地域憩いの場になるだけでなく、情報発信や様々な人をつなぐ役割もできたらいいなと思っています。

○開店3週間で300人以上の来店客と聞きました。

地域のボランティアさんにも支えられて、毎日が新しいことや出会いの連続です。

心強い協賛会員（一口3千円）の方が増えて、この場所が、もっともっと広まって、活用してくださったと願っています。

○体験エピソードをお聞かせ下さい。

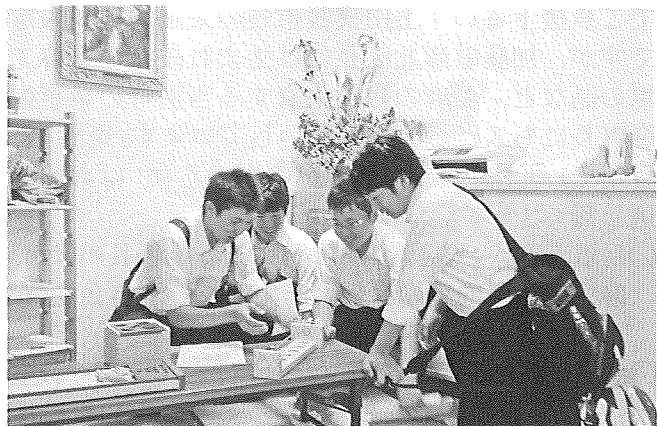
若いお母さんが子どもを遊ばせながらお弁当を食べ、デザートにケーキセットを注文してくださいます。我が家とは違った空間が大変な子育ての軽減に役立っているのかな？と思います。また、三世代交流広場という看板を見て、出会い系のカフェだと思っていた高齢のご夫婦が訪れてくれたこともあります。

初対面の方同士が趣味の話や生まれ故郷のことで話が弾んだりする場面はとても嬉しく、なにげない会話は生きる喜びにもつながるのではないかでしょうか。

○PRしたいことやイベント予定は？

「カフェ・あまんと」はご予約で、会議や趣味の会の会合にも使えます。飲み物以外の持ち込みはOKなのでお弁当を食べながら打合せなどはいかがでしょう。普通のカフェとは、ちょっと違う空間です。美容室や参観日に行きたいなどの用事の時間、お子さんをお預かりします。スタッフとのおしゃべりも楽しみにお越し下さい。

9月は「かんたん！さいほう講座」（10時～11時半、ドリンク付）①9月4日ランチョンマット2枚作り②9月18日3段ファスナー一ポーチ作りを計画しています。お子様をお預かりしますのでTEL 706-11152まで、お問い合わせ下さい。



「Cafe亜麻人は中学生も楽しそう！」

《交通事故死・ゼロ3000日》おかげさまで9月29日達成予定です。

## 第6回あさぶ亜麻そば祭り

日時：平成21年9月13日(日) 11時から15時まで  
場所：麻生地区会館

(北39条西5丁目・麻生総合センター2階)  
敬老と健康をテーマにする「亜麻そば祭り」は、「札幌市商店街等コミュニケーションづくり支援事業」の応援も受けて実施しています。麻生が大切に受け継ぐ亜麻の歴史や「亜麻和紙」「麻生織り」の創作品にも触れながら、地域への愛着と共有が更に深まればと願う麻生独自の食のイベントです。亜麻の花咲く手づくりの祭りにご近所お友達とお揃いでご来場下さい。

## そば会席

今年から亜麻そばの食材は、当別町で収穫したカナダ産の種子用亜麻を用います。健康食品として注目される「亜麻仁油サプリ」の原料種子は纖維用より大きく、亜麻そばの香ばしさや味わいがきっとお気に入りだと思います。また、この時期の入手が難しい道内産新そば粉は「長沼」産を予定しています。「北そば会(柴田信雄代表)」のそば打ち有段者が打ち立てる新鮮なそばの歯ざわりと美味をお楽しみ下さい！

◎祭りそば：一人前700円  
\*70才以上敬老者500円

◎亜麻そば、新そば：一人前500円  
\*会食券ご持参の方は100円割引

◎土産そば：それぞれお持ち帰り戴けます。  
\*そば汁は別途100円

事前に発売中の会食券は、亜麻そばと新そばの2種類を味わえる「祭りそば」券ですが、当日使えなかった場合は9月末日まで、「そば膳」か「Cafe亜麻人」でお使い戴けます。

「祭りそば」は「新そば」から召し上がって、次に「亜麻そば」の順番がお勧めです。薬味の「亜麻粉」がさらに旨味と香ばしさを引き立てます。

## ステージ

地域お馴染みの方々が出演します。盛大な拍手でご声援下さい！上田文雄市長の来場は現在未定ですが、加藤敏彦北区長には生まれ故郷の亜麻工場の話など、亜麻の縁で来麻する当別町の泉亭俊彦町長にもスピーチをお願いしています。東館(とうだて)所長が歌う「亜麻色の髪の乙女」はお聞き逃し無く！

○岳風流吟詠：佐藤堂岳(つぼ八麻生店会長のほか、麻生連合町内会副会長と麻生北町町内会会長。水墨画も玄人裸足の腕前)

○ギター演奏：薮田建吾(麻生5丁目でギター教室主宰。05年日本ギターコンクール・ソロ部門優勝、ペア部門準優勝)

○津軽三味線：原陽介(麻生に住んで5年目、韓国への親善演奏や施設への慰問活動に取り組む東海大付属第四高校の3年生)

○カラオケ：西条由紀(麻生西町で現在療養中ですが、プロ歌手の経験は健在です。幅広いレパートリーをお楽しみ下さい)

○健康体操：常本沙織(北38条西5丁目・スタジオ HIGUCHI のインストラクター。お年寄りにも優しい元気になる体操を指導します)

○テーマ曲：東館雅人(今春から「まちづくりセンター」所長。歌の苦手な加藤区長に代わって「亜麻色の髪の乙女」を熱唱します)

○バレエ：マキバレエスタジオ(麻生2丁目で活動する大内マキ子先生の指導で可愛い子どもたちの演舞です)

○落語：南無家若鸞・なんやわからん(北大落語研究会、特別出演お楽しみに！)

## 作品展示

○ふらっくす俱楽部が収集した貴重な亜麻の資料や写真、パネルをご覧ください。

○麻生の亜麻纖維を高知の「土佐和紙」に漉き込んだ、亜麻和紙人形の小堀博美さんやレフィル・畠山祐子代表の麻生織り展示即売を開設します。

○小原流1級教授の松井美枝子さんが山口未子さん手づくりの見事な花器に表現する活け花をお楽しみください。

○北区地域振興課が協賛する広聴係所蔵のパネル展示で北区を身近に感じてください。

○亜麻そばの創作者・麻生けっぱれ地蔵の製作である「ふらっくす俱楽部」副代表・木村弘さんの傑作「ふらっくす地蔵」が初お披露目します。

不要な木材伐採を止めてCO<sub>2</sub>を減らそう！

○会食券とマイ箸をご持参の方に、地域活動支援センター「ぶらり」の生徒さんが手づくりの「箸置き」を進呈します。

○会食にお出しする「洗い箸」は持ち帰って、ご家庭でもお使い下さい。

## 縁日コーナー

○亜麻そば饅頭、亜麻そば団子：さくらんぼ担当

○各地土産そば：ニシダ青果店協力

○生ビール、国稀酒造銘酒：まつや協力

○亜麻仁油サプリ：亜麻公社協力

○とうべつ軽トラマーケット：当別町特別協賛

## 三世代交流広場

育児に忙しいママやパパ、おじいちゃんやおばあちゃんもお気軽に立ち寄り下さい！「プチトマト」がキッズ広場を、「さくらんぼ」がシニアサロンを開設します。7月に開店した「Cafe亜麻人」の喫茶コーナーもご利用ください。

## 亜麻物語

江戸時代元禄期に亜麻が初めて日本に伝えられたのは薬用としてでした。明治維新後、殖産興業の期待を担って登場したのが纖維用亜麻です。纖維用亜麻は輪作を嫌う一年草ですが、栽培適地である北海道を代表する工芸作物として全道各地で栽培され、軍需作物に指定されるなど亜麻産業は隆盛の歴史を刻みます。収穫した亜麻茎は各地の原料工場に送られ、採り出された強韌で実用に富む纖維は紡績工場の札幌工場(北7東1、現在ティセンボウル)で高級なリネン衣料や耐用に優れる軍需物資などに織されました。

明治から昭和期に至る亜麻産業の終焉は、麻生に在った「琴似工場」が閉鎖した昭和32年頃から始まりました。明治20年に設立した「北海道製麻株式会社」のシンボルで「日本稀有の大規模工場」と称された札幌工場が同38年に紡績機能を停止、同42年には最終耕作奨励が告げられ、翌年から亜麻の花は見られなくなりました。

そして、十勝地方に残る収穫茎を処理した音更工場が閉鎖した同45年を最後に亜麻は日本から姿を消しました。

麻生が亜麻栽培に取り組んだのは昭和58年からです。畑地を転々し、土壤を代え、種を増やしながら、今年も「麻生緑地」で可憐な花を咲かせ、地域歴史を語るシンボルにと歩んでいます。亜麻の種をご希望の方は「ふらっくす俱楽部」TEL 707-9923まで。

さくらんぼ類艶やかな朝市女  
サングラスはずして母に戻りけり  
昆布干す一湾の潮深みどり  
海を背に坂登りくる白日傘  
《亜矢女》  
月の端触れさうに飛ぶ夏ジャンプ  
夏座敷ひやりと手足おどろけり  
まだ遠き千島の空を跨ぐ虹  
海霧晴れて窓溢れ占む襟裳岬  
《東鉄幹》

## 三世代交流広場「Cafe亜麻人」ご案内

営業時間：月～金は10時から17時、土曜日は15時まで  
定休日：日曜・祭日

\*レンタルルーム希望の場合はご相談下さい。

メニュー：◎コーヒーなど飲み物250円

◎日替りケーキセット500円

◎スポット保育1時間1,000円

◎レンタルルーム2時間1,000円

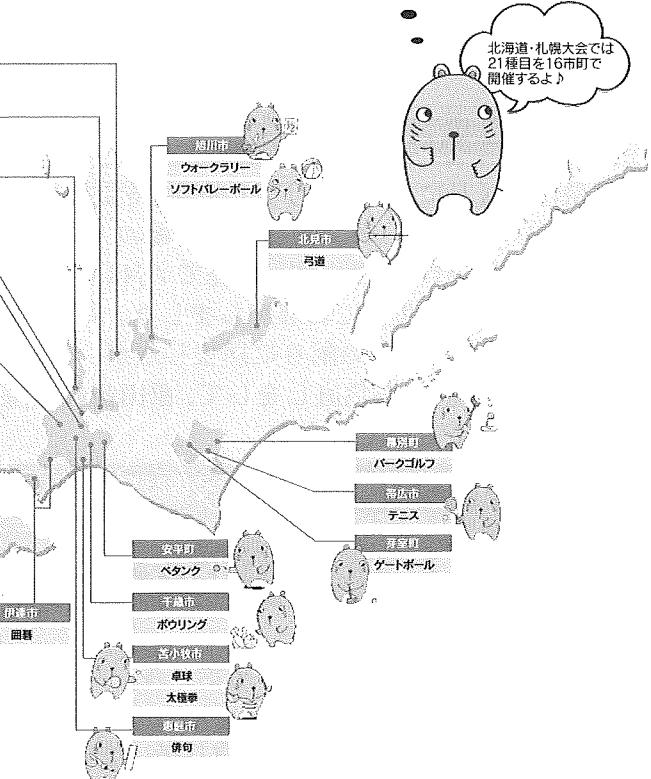
住所：麻生町6丁目セブンイレブン2階

\*エレベーター有り、車椅子の方歓迎

電話：707-9923(あさぶ商店街)  
706-1152(プチトマト)

北海道・札幌大会キャラクター  
太古より北海道に生息する  
「なきうさぎ」がモチーフ

うっさん



## 男の独り言

夏になると思い出す。今から20年前、私が歯科の訪問診療を行っていたTさんのこと。

家族の依頼で自宅に訪問して歯科治療を行っていたTさんは当時20代の女性で色白の美人。幼少時に大病を患って寝たきりとなった。私が診療に行くと白いブラウスにスカート姿で待っていてくれた。

健常者であればどんな生活をしていたのだろうと思ったりもした。「この子を残して死ねない」と言っていたご両親も他界した。Tさんの目に映る物は窓一枚の風景だけ。季節の移りゆく景色をどの様に感じていたのだろうか。診療が終わると私はいつも自然や動物の話をした。

すると、Tさんは一度蛍が見たいと言った。私は捕まえてくると約束をして早速、西岡水源地公園に行った。

周りが暗くなると小さな蛍の火が浮かんでは消えた。その蛍を籠に入れ、その足でTさんの家に行くと妹さんも待っていた。

部屋の明りを消し、蛍を両手に包みこむと指の隙間から弱い光がこぼれて見えた。Tさんは嬉しそうに笑っていた。私も約束が果たせて安堵した。そのTさんも昨年亡くなつたと風の便りで聞いた。

五月風太郎

112号から連載した「麻生の三代目」に代わり、麻生2丁目にお住まいの「五月風太郎」さんが初めてのお目見えです。ご声援お願ひいたします。

## 『麻生けっぱれ地蔵』短信

雪融けた4月に「インペリアル麻生」を訪ねてから、YOSAKOIソーラン祭り麻生会場の「麻生球場」・麻生7丁目の「黒川宅」を経て7月いっぱいは「ヴェルビュ麻生」にお邪魔しました。「あさぶ祭」会場では亜麻花壇の隣りに居ましたが、「あさぶ商店街駐車場」でお色直しをして、原田歯科医院の向かいにと予定しています。

## 第1219回札幌市民劇場 CD発売記念コンサート 原田建吾ギター・リサイタル

10月31日午後7時開演

札幌コンサートホールKitara 小ホール

前売り券：3,000円(全席自由)

\*あさぶ亜麻そば祭り会場でも取り扱います。

## 麻生義造 じいさん 物語 作・ていけい



## 編集後記

麻生で「YOSAKOIソーラン祭り」会場が開催されて3年目の今回は初めての雨に見舞われ、快晴で幕開いた「あさぶ祭」も2日目後半は雨で早仕舞い。気象予報は狂いっぱなしの夏でしたが、秋こそは思う存分アウトドアを満喫しましょう！台風の方向が外れることも願って…。

5路・135号 平成21年9月1日発行

麻生商店街振興組合 ☎ 707-9923  
〒001-0040 札幌市北区北40条西5丁目山晃ハイツ301  
Eメール：asabusyo@minos.ocn.ne.jp